

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員長

◆四つのテスト 馬場隆寿さん

◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 中西祥之会長



皆さんこんにちは。皆様は、結婚指輪は普段着けていますでしょうか？普段着けていない方でも、結婚指輪を持っていないという方はあまりいないのではないのでしょうか？結婚指輪というものがいつ頃始まったのか調べてみたところ、結婚指輪を男女で交換するようになったのは9世紀、ローマ教皇であるニコラウス1世の結婚が由来とされているようです。ニコラウス1世が結婚したとき、花嫁に金の指輪、花婿に鉄の指輪を交換したそうで、この後、少しずつ結婚指輪の交換が広まっていき、ヨーロッパでは、13世紀（日本では鎌倉時代）には今と同じように男女間で結婚指輪を交換することが一般的となったそうです。また、結婚指輪を薬指にはめるようになったのは、当時「薬指は心臓とつながっている」と考えられていたため、もっとも大切な場所である薬指にはめることで誓いの指輪としていたそうです。では、日本ではいつ頃から結婚指輪をするようになったのでしょうか？結婚指輪が日本に伝わったのは、明治時代とされています。キリスト教式の結婚式では結婚指輪が用いられていたため、キリスト教式の結婚式とともに伝来したのが最初と言われているそうです。結婚指輪の慣習がきちんと定着したのは、大正時代になってからでした。大正時代になると、結婚指輪の公告の影響もあって、結婚指輪を身につける習慣が次第に定着し、式のスタイルに関わらず結婚するときの必須アイテムとなったそうです。では、結婚指輪をつけている人の割合はどのくらいなのでしょう？2023 年 にゼクシィが行った調査によると、結婚指輪を毎日着ければなしにしている人の割合は、妻が59.2%、

夫が72.8%。基本的に毎日着けているが時々外す人の割合は、妻とともに15.5%。基本的に外しているが時々着ける人の割合は、妻が23.3%、夫が8.7%だったそうです。ちなみに、全く着けない人の割合は、妻が1.9%、夫が2.9%だったそうです。私の場合は、平日は外していますが、休みの日は着けています。仕事の、誰かに恨まれることがありますので、仕事上は、家族がいることを隠したいという思いがあるからです。ちなみに、昔、飲み屋で、女性としては、結婚指輪をしている男性のほうが信頼できるので、飲み屋では女性にモテると聞いたことがあります。下心がある方は、結婚指輪をして飲みに行った方がいいのかもしれませんがね。

◆幹事報告 久田松春樹幹事

①当クラブの4/29、5/7の例会は、定款第7条第1節により休会

◆結婚・誕生・入会祝い 4/20～30

【結婚祝】柳龍一郎さん



◆委員会報告

■出席委員会(平山寿則委員長)

本日の全員出席例会に多くの方々にご出席いただき、ありがとうございました。

■会長エレクト・次期幹事研修セミナー報告

(尾本会長エレクト)4/20(日)唐津に於いてセミナーが開催され、馬場幹事エレクトと出席して参りました。現在のPETS(会長エレクトトレーニングセミナー)からPELS(会長エレクトラーニングセミナー)に変更になります。研修内容は国際ロータリ次年度会長の「よいことのために手を取り合おう」をテーマにビデオ鑑賞と塚崎パストガバナーのセミナーを勉強してまいりました。

◆期首会員数 35名

◆入会者 0名

◆退会者 0名

◆現在 35名

◆4/22例会出席 22名

◆免除者出席 8名

◆欠席 13名

◆出席率 66.67%

◆卓話



(株)NCC VERE 代表取締役社長

溝田 浩司さん

「みぞやんの楽しい！ワイン講座」

◆ニコニコ箱

■中西祥之さん 溝田様本日はお忙しい中、ありがとうございます。卓話楽しみにしております！

■平山寿則さん 全員出席例会、出席の皆様御協力ありがとうございます。

■水本由幸さん お騒がせデヴィ夫人が女の人にシャンペングラスを投げつけたそう。はるかな昔、若い女性にワイングラスを投げつけられたのを思い出した。嗚呼!!!

■柳龍一郎さん 出席委員会からの案内状のお陰で結婚記念日を思い出しました。朝から家内に恐る恐る、今日は結婚記念日だねと言っても「35年目」と冷たい返事でした。今日は自分で自分を褒めたいと思います

■須齋正幸さん久しぶりに参加させていただきます。お忘れの方もおられるかとむ。反省してます。



◆ハイライトよねやま301

米山奨学生が感謝を表現 第2660 地区学友会

3月2日、大阪市内のホテルにて、国際ロータリー第2660地区米山学友会が「米山感謝祭」を開催しました。「米山感謝祭」とは、米山奨学生がお世話になったカウンセラーや世話クラブ、ロータリー会員への感謝の気持ちを伝えるため、奨学生自ら企画し、運営するイベントです。当日は米山奨学生・学友47人、同地区の大橋秀典ガバナー、吉川健之ガバナーエレクトをはじめ、多数のロータリー会員が駆け付け、参加者は106人となりました。プログラムでは、「感謝の時間」と題し、奨学生たちがサプライズプレゼントや手紙をカウンセラーに贈り、直接思いを伝えました。また、米山バンドによる演奏と合唱が行われ、大盛況のイベントとなりました。同学友会会長の呉偉偉(ゴイイ)さん(2010-11/青森東RC)は、「奨学生たちは約3カ月前から何度も打ち合わせを重ねてきました。参加者からは『カウンセラーになって本当によかった』『自分もカウンセラーをやりたい』といった声も聞きました。大きなやりがいと、米山奨学事業の素晴らしさを体感できた一日でした」と述べました。



これからのスケジュール

5/13 卓話 宮路りかさん
NBCソシア役員待遇経営管理本部テレビ部長
5/20 職業活動表彰 長崎いのちの電話
5/20 西会 京華園 18時30分～
5/27フォーラム PETS並びに地区協議会報告
6/3 卓話 藤沢南RCご来訪
6/10 休会
6/17 会長総括
6/24 最終例会・賀寿会

ニコニコ箱	目標 1,200,000円	4/22	13,000円	累計	676,000円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	4/22	2,000円	累計	165,025円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	4/22	2,000円	累計	177,000円

◆会長 中西祥之 幹事 久田松春樹 ◆創立:昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所:長崎市東古川町 4-16 フジビル 202
◆事務局連絡先: Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
◆例会:【火】12時30分～13時30分 ◆例会場:ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000
◆作成:公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長:野崎地平 ◆編集:事務局 中田久美子